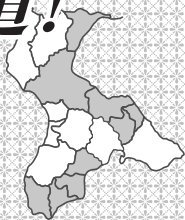


ささえあい 安心

明るい 北海道!

発行：ささだ浩事務所  
 〒049-3107 二海郡八雲町本町84  
 TEL 0137-62-3600/FAX 0137-62-3223  
 E-mail : info@sasada-hiroshi.com  
 Web : http://sasada-hiroshi.com



北海道議会議員

ささだ 浩 ひろし

道政だより  
第 5 号



**第一回定例道議会報告**

第一回定例道議会が2月23日に開会し、24年度道予算、北海道がん対策推進条例、北海道水資源の保全に関する条例、「大間原発に関する意見書」などを可決し、3月23日に閉会しました。今定例会は新年度予算審議、防災対策、エネルギー対策、道財政問題、HACなどが審議の中心となりました。

**道財政さらに悪化**

道の新年度予算案は一般会計2兆7410億円、特別会計5357億円の合計3兆2767億円。一般会計では、23年度の選挙後補正予算に比べ2%減で、当初予算ベースで5年連続の減少となりました。地方交付税が回復したものの、道税は法人2税を中心に伸び悩み、24年度末の道債残高見込み

は5兆8400億円に膨らみ、財政状況は、さらに厳しさを加えています。

**消極的な道の対応**

東日本大震災から1年が経過しましたが、防災対策や原発を含むエネルギー施策で、国の指示待ちに終始し、消極的な対応しか取られていない状況も明らかとなりました。空知地方を中心とする豪雪対策の遅れに見られたように、地域の状況を的確に把握し、速やかに対応する道の機能が衰えていることが反映されています。また、人口減少をはじめとする地域の衰退が急激に進んでいる現状についても、今定例会の質疑を通じては、知事から具体的な対応が示されることはありませんでした。

また、道が経営の危機を認識しながら、経営破たん寸前に追い込まれている北海道エアシステム(HAC)についても、道から主体的な判断が示されることはなく、講じられたのは道の貸付金4000万円の償還猶予だけで、対応をさらに先送りする無責任と言うしかない状況となっています。

**予算特別委員会報告**

3月15日、16日の2日にわたり予算特別委員会が開催され、私も第一分科会で保健福祉部、総合政

策部、総務部の審査に当たり質問させていただきました。

保健福祉部では、道立病院の収入確保対策について質問しました。道立病院の取組は全道の市町村立の公立病院にも得るもの大きいことから、査定減対策等について質問させていただきました。総合政策部では、北海道新幹線について、函館開業に当たっての並行在来線対策及び、開業効果に対する道の取組について、2日目の総務部では、大規模災害時に効果がある「道と民間企業との災害対策のための協定について」質問させていただきました。

**答弁(概要)は以下の通りです**

予算特別委員会質疑内容については、ホームページにて掲載中です。

